

2022-073

研究課題名	急性期脳卒中患者における摂食嚥下機能予後予測に関する検討
実施責任者	所属・職名：リハビリテーション部
	氏名： 小黒 秀樹
研究の概要	脳卒中急性期において摂食嚥下機能を評価し、適切な食形態、栄養ルートを選択することは誤嚥性肺炎予防など生命予後の観点からも大変重要であるといわれています。今回、肺炎患者を対象とした摂食嚥下機能評価APAPを用いて、急性期脳卒中患者の摂食嚥下機能予後する因子に関して調査いたします。
対象となる個人情報	対象患者における性別、年齢、既往歴、Bodymassindex、在院日数、リハ介入日数、NIHSS（脳卒中神経学的重症度評価）、脳卒中の種類、病変部位、GNRI（栄養評価）、ASAP、MMSE（認知機能評価）、BI（日常生活動作評価）を調査します。
実施の期間	西暦 2023年 1月 1日より
	西暦 2023年 2月 28日まで
研究対象	上記期間に当院で入院した脳卒中患者で言語聴覚士が評価を行った方